

通信／バックアップ

13

通信／バックアップについて.....	13-2
Wi-Fi	13-3
Wi-Fi の利用申込をする	13-4
Wi-Fi 機能を有効にする	13-4
アクセスポイントを登録する.....	13-4
赤外線通信	13-5
赤外線ポートの向き	13-6
データを送信する	13-6
データを受信する	13-7
Bluetooth®	13-8
Bluetooth® 機能を設定／解除する.....	13-8
Bluetooth® 対応機器を検索して登録する.....	13-8
接続したデバイスのデータを参照する.....	13-9
データを送信する	13-9
データを受信する	13-10
ステレオヘッドフォンなどで音楽を聴く	13-11
IC データ通信	13-12
データを送信する	13-12
データを受信する	13-13
USB 接続	13-14
USB 接続のできること.....	13-14
カードリーダーモードでデータを送受信する.....	13-14
メモリーカードバックアップ	13-15
メモリーカードバックアップ時のご注意.....	13-15
メモリーカードにバックアップする	13-16
メモリーカードから読み込む	13-16
自動バックアップから復元する.....	13-16
メモリーカードに自動バックアップする	13-16

S! 電話帳バックアップを利用する	13-17
ご利用いただく前に	13-17
同期に関する注意.....	13-18
電話帳の同期を行う	13-18
電話帳の自動保存設定を行う.....	13-19
便利な機能	13-19
Wi-Fi	13-19
Bluetooth®	13-20
S! 電話帳バックアップ.....	13-20

通信/バックアップについて

本機では、赤外線通信などを利用したデータのやり取り、S! 電話帳バックアップを使ったバックアップを利用できます。
この章では、データのやり取り、バックアップについて説明します。

※ S! 電話帳バックアップは、ソフトバンクが提供する有料のオプションサービスです。

データのやり取り

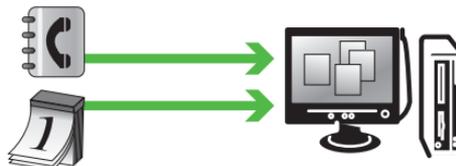
本機では、次の機能を使ってデータをやり取りできます。

- Wi-Fi 通信 (☞P.13-3)
- 赤外線通信 (☞P.13-4)
- Bluetooth® (☞P.13-8)
- IC データ通信 (☞P.13-12)
- USB 接続 (☞P.13-14)



もしものときのバックアップ

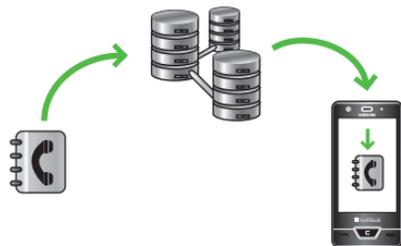
本機では、メモ리카ードやパソコンにデータのバックアップをとることができます (☞P.13-15)。



S! 電話帳バックアップを使ってサーバにバックアップをとることもできます。

S! 電話帳バックアップを使うと、本機の電話帳データが消えても電話帳を復元できます。

バックアップをとった電話帳は、パソコンで編集することもできます (☞P.13-17)。



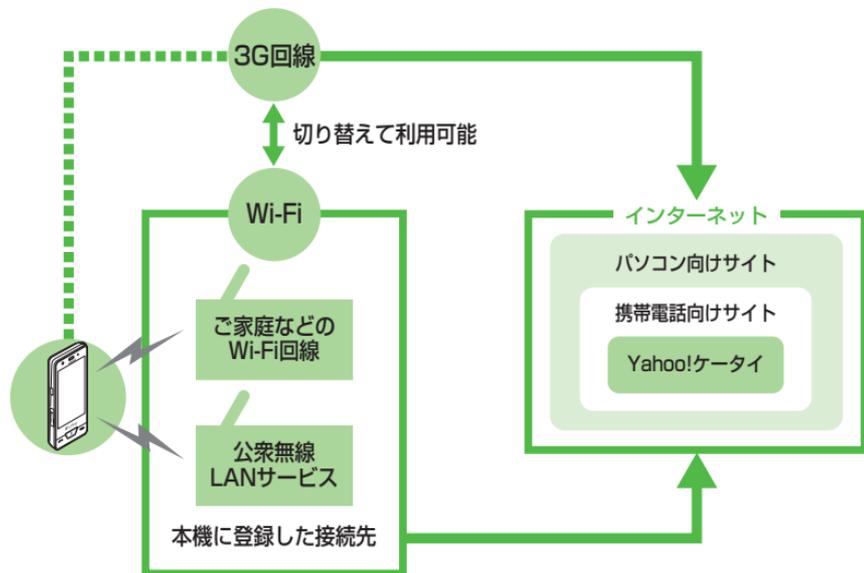
Wi-Fi

本機は Wi-Fi 通信に対応しています。

自宅のアクセスポイントや公衆ワイヤレス LAN サービス、社内のアクセスポイントなどに接続して、インターネットなどに高速で接続することができます。

自動的に Wi-Fi を優先して接続するので、回線の切り替えを意識することなく高速通信で楽しむことができます。

- Wi-Fi 通信を使用する前に、「Bluetooth / Wi-Fi 機器に関するご注意」(P.xxiii)をよくお読みください。



注意

• Wi-Fi 利用中に、電波状況によっては自動的に 3G 通信に切り替わることがあります。3G 通信ではパケット通信料が発生しますので、ご注意ください。切り替え時に確認画面を表示することもできます(☞P.13-20)。

- Yahoo! ケータイや PC サイトブラウザを Wi-Fi で利用する場合は、別途ケータイ Wi-Fi へのご契約が必要です。
- Wi-Fi を利用するには、アクセスポイントを登録する必要があります。登録後は、自動でアクセスポイントに接続します。
- アクセスポイントの登録件数によっては、接続に時間がかかることがあります。
- ケータイ Wi-Fi で対応しているサービスについては、はソフトバンクモバイルホームページ (<http://www.softbank.jp>)を参照してください。

Wi-Fi の利用申込をする

- 1 <<メニュー>>→「設定」→「Wi-Fi」
- 2 <<その他>>→「利用申込」
 - インターネットに接続されます。
- 3 画面の指示に従って操作
 - <<メニュー>>→「動画／音楽」→「利用申込」を選択しても同じ操作ができます。

Wi-Fi 機能を有効にする

- 1 <<メニュー>>→「設定」→「Wi-Fi」
 - 2 
 - <<メニュー>>→「動画／音楽」→「設定」→を選択しても同じ操作ができます。
- 「On」に設定すると、ディスプレイ最上段にが表示され、Wi-Fi 通信が利用できるようになります。

アクセスポイントを登録する

Wi-Fi 通信を利用するために、アクセスポイントを登録します。

アクセスポイントを検索して登録する

- 1 <<メニュー>>→「設定」→「Wi-Fi」
- 2 <<アクセスポイント検索>>
 - アクセスポイントを検索します。
- 3 検索に応答したデバイスが表示されたら、登録する機器をタップ→「接続先一覧に追加」
- 4 セキュリティキーを入力→「はい」

• 名前が分かっているときは、<<その他>>→「名前指定検索」をタップします。

WPS を利用する

- 1 <<メニュー>>→「設定」→「Wi-Fi」
- 2 <<接続先一覧>>
- 3 <<新規追加>>
- 4 「WPS」→「WPS ボタン」／「WPS PIN 入力」
 - <<その他>>→「WPS 接続」→「WPS ボタン」／「WPS PIN 入力」をタップしても接続できます。
- 5 「開始」

BB モバイルポイントを登録する

- 1 <<メニュー>>→「設定」→「Wi-Fi」
- 2 <<接続先一覧>>
- 3 <<新規追加>>
- 4 「BB モバイルポイント」→パスワード欄をタップ→パスワードを入力→<<OK>>

アクセスポイントを手動で登録する

- 1 <<メニュー>>→「設定」→「Wi-Fi」
- 2 <<接続先一覧>>
- 3 <<新規追加>>
- 4 「手動」→接続先名称欄をタップ→名前を入力→SSID欄をタップ→SSIDを入力
- 5 「セキュリティ」→「認証方式」→「Open system」／「WEP」／「WPA/WPA2-PSK」
 - 認証方式を「WEP」に設定したときは、「セキュリティキー」→「1」～「4」のいずれかを選択→セキュリティキーを入力します。
 - 認証方式を「WPA」／「WPA2-PSK」に設定したときは、「セキュリティキー」→セキュリティキーを入力します。
- 6 <<完了>>→「詳細設定」→「IPアドレス設定」→「IPアドレス」→「自動／手動」の「自動」／「手動」
 - 「手動」に設定したときは、「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」を入力します。

- 7 <<完了>>→「DNSサーバーアドレス」→「自動／手動」の「自動」／「手動」

- 「手動」に設定したときは、「プライマリDNS」、「セカンダリDNS」を入力します。

- 8 <<完了>>→<<完了>>→「公衆無線LAN設定」→「On／Off」の「On」／「Off」

- 「On」に設定したときは、「ID」、「パスワード」を入力します。

- 9 <<完了>>→<<完了>>→<<保存>>

使いこなしチェック!

便利 P.13-19

- Wi-Fi について知りたい

赤外線通信

本機など赤外線対応の携帯電話や、他の赤外線通信対応機器（パソコンなど）と無線で接続し、データの送受信ができます。

- 本機の赤外線通信機能は、IrMC1.1に準拠しています。ただし、相手側の機器がIrMC1.1に準拠していても、機能によっては送受信できないデータがあります。
- 直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、これらの影響によって正常に通信できないことがあります。
- 電話帳、オーナー情報、カレンダーのスケジュール、予定リスト、静止画、動画、音声ファイル、音楽ファイル、Flash[®]などを送受信できます。また、電話帳、カレンダー／予定リスト、ブックマーク、メモ帳、受信ボックス、下書き、送信済みボックスを一括で送受信できます。

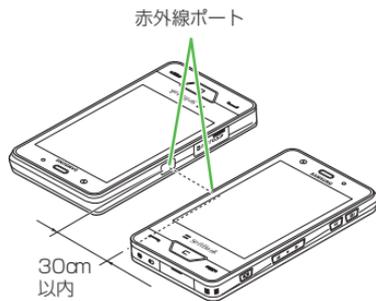
• 認証コードは、赤外線通信機器どうしが接続するためのパスワード(4桁)です。データの一括送受信では、受信側／送信側とも同じ認証コードを入力する必要があります。

注意

- インターネットやメディアプレイヤーの利用中、メールやデータの編集中等では、赤外線通信でのデータ送信は行えません。
- 受信したデータの内容によっては、本機に正しく登録できなかったり、一部登録できないことがあります。

赤外線ポートの向き

- 受信側、送信側のソフトバンク携帯電話（または赤外線通信対応機器）を、30cm以内に近づけます。このとき、両方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにします。また、間に物を置かないようにしてください。



- データの送受信が終わるまで、お互いの赤外線ポートが向き合ったままの状態にして動かさないでください。
- 赤外線ポートが汚れていると通信しにくくなります。汚れているときは、傷つかないように柔らかい布で拭き取ってください。
- 正常に通信できないときは、再接続の確認メッセージが表示されます。「赤外線ポートの向き」を確認したあと、「はい」を選択して再接続してください。

データを送信する

事前に送信先を受信待機の状態しておきます。

データを1件ずつ送信する

1 データの送信操作

- データフォルダ、カレンダー、ブックマーク、ウィジェット、ドキュメントビューアからデータを送信するとき
一覧画面で《その他》→「送信」→「赤外線通信」→データをチェック→《送信》
- 電話帳、予定リスト、メモ帳、動画／音楽からデータを送信するとき
一覧画面で《送信》→「赤外線通信」→データをチェック→《送信》

• 機能によっては詳細画面や再生画面のメニューからも送信できます。

データを一括送信する

- 1 《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「赤外線通信」→「全件データ送信」
- 2 操作用暗証番号を入力→《OK》
- 3 「電話帳」／「カレンダー」／「予定リスト」／「ブックマーク」／「メモ帳」／「受信ボックス」／「下書き」／「送信済みボックス」
 - 電話帳を選択した場合に、画像データを転送するときは、「はい」を選択します。
- 4 認証コード(4桁)を入力→《OK》

データを受信する

注意

- データの受信は、受信画面以外からは行えません。また、パネル消灯時自動ロック設定中や誤動作防止中、ソフトウェア更新中にデータ受信は行えません。

データを1件ずつ受信する

1 《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「赤外線通信」→「受信」

- Bluetooth®、またはICデータ通信を「On」に設定しているときは、解除の確認メッセージが表示されず。赤外線通信を起動するには「はい」を選択します。
- データ受信の待機状態になります。

2 相手側機器から3分以内にデータを送信

3 保存の確認メッセージが表示されたら「はい」

- 画像ファイルを受信するときは、保存先を「ピクチャー」/「デコレメピクチャー」から選択します。
- 絵文字ファイルを受信するときは、保存先を「ピクチャー」/「デコレメピクチャー」/「マイ絵文字」から選択します。

- 音楽ファイルを受信するときは、保存先を「ミュージック」/「着うた・メロディ」から選択します。
- Flash® ファイルを受信するときは、保存先を「Flash@」/「着信音Flash@」から選択します。
- 受信を中止するときは「キャンセル」をタップします。
- 受信を強制終了するときは  を押します。

- vcf ファイルに着信画像が含まれる場合、着信画像のサイズが100Kバイトを超えると画像を削除して電話帳に登録します。

データを一括受信する

1 《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「赤外線通信」→「受信」

- Bluetooth®、ICデータ通信を「On」に設定しているときは、解除の確認メッセージが表示されます。赤外線通信を起動するには「はい」を選択します。
- データ受信の待機状態になります。

2 相手側機器から3分以内にデータを送信

3 認証コード(4桁)を入力→《OK》

- 送信側と同じ認証コードを入力してください。

4 登録方法の選択操作

- 追加登録するとき
「新規追加」
- すべてのデータを削除して登録するとき
「削除して上書き」→「はい」→操作
用暗証番号を入力→《OK》
- 電話帳を受信した場合は、オーナー情報の電話番号以外の電話帳が消去されます。
- 受信を中止するときは《キャンセル》をタップします。
- 受信を強制終了するときは  を押します。

使いごなしチェック!

設定

- オーナーの情報を転送する (☞P.14-28)
- ファイルを送信する (☞P.14-28)

Bluetooth®

本機など Bluetooth® 対応の携帯電話や、他の Bluetooth® 対応機器と無線で接続し、データの送受信ができます。ハンズフリー機器と接続すれば、本機を手元で操作することなく通話できます。ダイヤルアップ接続機器と接続して、インターネットなどに接続することもできます。

Bluetooth® 通信を利用するには、相手機器も Bluetooth® 対応機器であり、同じプロファイルに対応している必要があります。Bluetooth® 対応のステレオヘッドフォンを接続することで、音楽を聴くことができます。

電話帳、オーナー情報、カレンダー／予定リストのスケジュール、予定リスト、静止画、動画、音声ファイル、音楽ファイルなどを送受信できます。

また、電話帳、カレンダー／予定リスト、ブックマーク、メモ帳、受信ボックス、下書き、送信済みボックスを一括で送受信できます。

Bluetooth® 機能を設定／解除する

1 <<メニュー>>→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」

2 

- IC データ通信を「On」に設定しているときは、解除の確認メッセージが表示されます。Bluetooth® を起動するには「はい」を選択します。

Bluetooth® 対応機器を検索して登録する

接続したい Bluetooth® 対応機器を登録済みデバイスリストに登録します。最大 10 件登録できます。登録時には、本機と相手機器とで同じ認証コードを入力する必要があります。

あらかじめ、相手機器の Bluetooth® 機能を有効にしてから操作してください。

1 <<メニュー>>→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」

2 <<デバイス検索>>

- Bluetooth® 機能が「Off」のときは自動で「On」に設定され、デバイスを検索します。

3 検索に回答したデバイスが表示されたら、登録する機器をタップ

4 認証コード(4～16桁)を入力→<<OK>>

5 相手機器側で 30 秒以内に同じ認証コードを入力

- 相手機器と接続が完了し、相手機器のデータを参照したり取得したりできる状態になります。

- 認証コードは、Bluetooth® 対応機器どうしが接続するためのパスワード(4～16桁)です。相手がハンズフリー機器などの場合は、ハンズフリー機器側で決められている認証コードを入力します。一度登録した機器は次回からは認証コードの入力が不要になります。
- 相手機器との認証が正常に行われなかったときは、もう一度認証を行うかどうかの確認メッセージが表示されます。行うときは「はい」を選択して操作 4 からやり直してください。
- 登録済みデバイスがすでに 10 件登録されているときは、一番古いデバイスが削除され、新たに登録できます。すべてが認証済みの場合は、登録済みのデバイスがいっぱいである旨のメッセージが表示されます。
- デバイスのアイコン
 - 🖥️ : パソコン
 - 📱 : 携帯電話
 - 🖨️ : その他
 - 🖨️ : プリンタ
 - 🎧 : ハンズフリー機器 / ヘッドセット
- 他の Bluetooth® 対応機器から接続要求がある旨の確認メッセージが表示されたときは、「はい」を選択し、30 秒以内に相手側と同じ認証コードを入力します。すでに登録済みのハンズフリー機器などから接続要求があったときは、「はい」を選択すると認証コードの入力操作なしで接続できます。

接続したデバイスのデータを参照する

相手機器の共有フォルダや共有ファイルを参照できます。参照している側からの操作で、データやフォルダを受信したり、削除したりすることもできます。

1 《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」

2 登録済みデバイスのアイコンをタップ→「ブラウズデバイス」

3 参照される側で接続を承認する操作

4 ファイルを取得 / 削除する操作

- ファイルを 1 件取得するとき
ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択
- ファイルを複数取得するとき
ファイルの保存場所を選択→《取得》→「ファイル」→ファイルをチェック→《取得》
- フォルダごと取得するとき
フォルダの保存場所を選択→《取得》→「フォルダ」→フォルダを選択
- ファイルを削除するとき
ファイルの保存場所を選択→《削除》→ファイルをチェック→《削除》

5 参照される側で取得 / 削除を承認する操作

データを送信する

データを 1 件ずつ送信する

1 データの送信操作

- データフォルダ、カレンダー、ブックマーク、ウィジェット、ドキュメントビューアからデータを送信するとき
一覧画面で《その他》→「送信」→「Bluetooth」→データをチェック→《送信》
- 電話帳、予定リスト、メモ帳、動画 / 音楽からデータを送信するとき
一覧画面で《送信》→「Bluetooth」→データをチェック→《送信》

2 送信先のデバイスのアイコンをタップ

- 送信先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録してください。
- 受信側が通信を承認すると、送信が始まります。

• 機能によっては、詳細画面や再生画面のメニューからも送信できます。

データを一括送信する

- 1 «メニュー»→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→«全件データ送信»
- 2 送信先のデバイスのアイコンをタップ
 - 送信先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録してください。
- 3 操作暗証番号を入力→«OK»
- 4 「電話帳」／「カレンダー」／「予定リスト」／「ブックマーク」／「メモ帳」／「受信ボックス」／「下書き」／「送信済みボックス」
 - 電話帳を選択した場合に、画像データを転送するときは、「はい」を選択します。

データを受信する

注意

- データの受信は待受画面でのみ行われます。

データを1件ずつ受信する

送信側からの接続を承認すると受信が開始され、データが保存されます。

- 1 データ交換の確認メッセージが表示されたら「はい」
- 2 データ受信の確認メッセージが表示されたら「はい」
 - 画像ファイルを受信するときは、保存先を「ピクチャー」／「デコレメピクチャー」から選択します。
 - 絵文字ファイルを受信するときは、保存先を「ピクチャー」／「デコレメピクチャー」／「マイ絵文字」から選択します。
 - 音楽ファイルを受信するときは、保存先を「ミュージック」／「着うた・メロディ」から選択します。
 - Flash® ファイルを受信するときは、保存先を「Flash®」／「着信音Flash®」から選択します。
 - 受信を中止するときは「キャンセル」をタップします。

- 受信を強制終了するときは  を押します。

- オーナー情報を受信するときは、電話帳に追加保存されます。
- vcf ファイルに着信画像が含まれる場合、着信画像のサイズが100Kバイトを超えると画像を削除して電話帳に登録します。

データを一括受信する

- 1 データ交換の確認メッセージが表示されたら「はい」
- 2 登録方法の選択操作
 - 追加登録するとき
「追加」
 - すべてのデータを削除して登録するとき
「削除して上書き」→「はい」→操作暗証番号を入力→«OK»
 - 電話帳を受信した場合は、お客様のオーナー情報のみ消去されません。
 - 受信を中止するときは«キャンセル»をタップします。
 - 受信を強制終了するときは  を押します。

ステレオヘッドホンなどで音楽を聴く

メディアプレイヤーの再生音を Bluetooth® 対応のステレオヘッドホンやヘッドセットに接続して聴くことができます。

注意

- ヘッドホン側の音量設定によって音が大きく聞こえる場合がありますので、ご注意ください。

設定する

- 1 《メニュー》→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「設定」→「オーディオ出力設定」
 - 《メニュー》→「TV」→「設定」→「サウンド設定」→「オーディオ出力設定」を選択しても同じ操作ができます。
- 2 「Bluetooth 機器」
- 3 接続先のデバイスをタップ
 - 接続先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録します。

再生中に切り替える

- 1 メディアプレイヤーでミュージックまたはムービーを再生
 - 2 《メニュー》→「ヘッドホンに接続」
 - 事前に接続するデバイスを選択している場合は、選択されているデバイスに自動的に接続します。
 - 接続先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録します。
- ミュージック再生中に音声出力をヘッドホンから本機に切り替えるには、《メニュー》→「本体で聴く」をタップします。

使いこなしチェック!

便利 (P.13-20)

- 個別に周辺デバイスを検索したい

設定

- 本機の表示名を編集する (P.14-27)
- 本機の機器アドレスを確認する (P.14-27)
- 他の Bluetooth® 機器から検索／登録する (P.14-27)
- TV 視聴時のデフォルトの音声出力先を設定する (P.14-27)
- データ転送時の認証を設定する (P.14-27)
- ハンズフリー機器接続時の通話の開始方法を設定する (P.14-27)
- 着信時の応答方法を設定する (P.14-27)
- 着信時の応答時間を設定する (P.14-27)
- S! アプリの通信を設定／解除する (P.14-27)
- 利用できる Bluetooth® の機能を確認する (P.14-27)

IC データ通信

IC データ通信対応携帯電話と無線で接続し、データの送受信ができます。

- 送受信できるデータは、赤外線通信と同様です。
- IC カードロック中は、IC データ通信を利用できません。
- 相手機器の特性や仕様によっては接続できなかったり、データの送受信ができなかったりすることがあります。
- データを受信するときは、起動している機能を終了させてください。
- データを送受信しにくい場合は、マークどうしを近づけたり、遠ざけたり、または上下左右にずらしてください。



マークを重ね合わせる

- 送受信が終わるまでは、マークを重ね合わせたまま動かさないでください。

データを送信する

事前に送信先を受信可能な状態にしておきます。

データを 1 件ずつ送信する

1 データの送信操作

- データフォルダ、カレンダー、ブックマーク、ウィジェット、ドキュメントビューアからデータを送信するとき
一覧画面で《その他》→「送信」→「IC データ通信」→データをチェック→《送信》
- 電話帳、予定リスト、メモ帳、動画／音楽からデータを送信するとき
一覧画面で《送信》→「IC データ通信」→データをチェック→《送信》

- 機能によっては詳細画面や再生画面のメニューからも送信できます。
- 送信側と本機(受信側)のマークを合わせてから送信してください。

データを一括送信する

- 1 《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「IC データ通信」→「全件データ送信」
- 2 操作暗証番号を入力→《OK》
- 3 「電話帳」／「カレンダー」／「予定リスト」／「ブックマーク」／「メモ帳」／「受信ボックス」／「下書き」／「送信済みボックス」
 - 電話帳を選択した場合に、画像データを転送するときは、「はい」を選択します。
- 4 認証コード(4桁)を入力→《OK》
 - 送信側と本機(受信側)のマークを合わせてから送信してください。

データを受信する

注意

- データの受信は、待受画面以外からは行えません。また、パネル消灯時自動ロック設定中や誤動作防止中、ソフトウェア更新中にデータ受信は行えません。

データを1件ずつ受信する

- 1 《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「IC データ通信」→「受信設定」の「On」→「はい」
 - Bluetooth® を「On」に設定しているときは、解除の確認メッセージが表示されます。IC データ通信を有効にするには「はい」を選択します。
 - データ受信の待機状態になります。
- 2 送信側と本機(受信側)の  マークを合わせ、相手側機器からデータを送信→「はい」→「はい」
- 3 保存の確認メッセージが表示されたら「はい」
 - 「保存先設定」で「毎回確認」に設定している場合は、保存先を「本体」/「メモリカード」から選択します。
 - 受信を中止するときは「キャンセル」をタップします。
 - 受信を強制終了するときは  を押します。

- vcf ファイルに着信画像が含まれる場合、着信画像のサイズが 100K バイトを超えると画像を削除して電話帳に登録します。

データを一括受信する

- 1 《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「IC データ通信」→「受信設定」の「On」→「はい」
 - Bluetooth® を「On」に設定しているときは、解除の確認メッセージが表示されます。IC データ通信を起動するには「はい」を選択します。
 - データ受信の待機状態になります。
- 2 送信側と本機(受信側)の  マークを合わせ、相手側機器からデータを送信→「はい」
- 3 認証コード(4桁)を入力→《OK》
 - 送信側と同じ認証コードを入力してください。
- 4 登録方法の選択操作
 - 追加登録するとき「新規追加」
 - すべてのデータを削除して登録するとき「削除して上書き」→「はい」→操作暗証番号を入力→《OK》

- 電話帳を受信した場合は、お客様のオーナー情報以外の電話帳は消去されます。オーナー情報が送信されてきたときは、電話番号以外の情報はすべて上書きされます。
- 受信を中止するときは《キャンセル》をタップします。
- 受信を強制終了するときは  を押します。

USB 接続

本機を USB ケーブルでパソコンと接続し、データを送受信することができます。プリンタと接続して静止画を印刷することもできます。

本機は USB2.0 に対応しています。

本機を USB ケーブルでパソコンと接続する前に、USB ドライバと Samsung New PC Studio をインストールする必要があります。インストール手順やご利用いただけるパソコンの動作環境などについては SAMSUNG ホームページ (<http://jp.samsungmobile.com/pc/lineup/941download.html>) でご確認ください。

USB 接続でできること

次のような操作ができます。

- パソコン側からの操作で本機のデータフォルダのファイルを転送する
- パソコン側から送信されたファイルを受信し、データフォルダに保存する
- パケット通信をする

注意

• 携帯電話とパソコンや PDA を接続してインターネットをご利用いただく場合（モバイルデータ通信）は、短期間で大量のパケット通信が行われることが多く、パケット通信料が高額となる可能性がございます。ご利用される場合は、通信料をご確認いただきながらご利用いただくことをおすすめします。

カードリーダーモードでデータを送受信する

メモ리카ードを取り付けた状態の本機とパソコンを USB ケーブルで接続することで、パソコンからメモ리카ードにアクセスしてデータの読み書きができます。

パソコンに接続する／取り外し

1 本機とパソコンを USB ケーブルで接続

2 ≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「USB 接続モード」→「カードリーダーモード」→「はい」

- S! メール の 受 信 中 や Samsung New PC Studio の 利 用 中、S! と も だ ち 状 況 で 「私 の 状 況」 が 「オンライ ン」 になっ て いる 場 合 など は、カ ー ド リ ー ダ ー モ ー ド は ご 利 用 に な れ ま せ ん。

3 操作用暗証番号を入力→≪OK≫

4 パソコンからデータを読み書き

- カードリーダーモードでの利用中は、通話やメッセージの受信などできません。

5 パソコンでハードウェアデバイスの取り外し操作

6 接続中に≪終了≫

7 USB ケーブルの取り外し

注意

- ハードウェアデバイスの取り外し操作を行うまでは、絶対に USB ケーブルを抜かないでください。

使いごなしチェック!

設定

- PC と の 同 期 モ ー ド を 起 動 す る (P.14-28)

メモ리카ードバックアップ

本機では、電話帳などのデータをメモ리카ードへバックアップ(一括保存)できます。バックアップしたデータはあとで読み込み(一括復元)できます。

- あらかじめバックアップしておけば、大事なデータを誤って消してしまったときでも、あとで復元できます。
- データの種類ごとに1つのバックアップファイルとして保存されます(転送日のファイル名が付きまます)。
- バックアップできるデータの種類の、次のとおりです。
 - 電話帳
 - カレンダー
 - 予定リスト
 - 受信ボックス
 - 下書き
 - 送信済みボックス
 - 未送信ボックス
 - メモ帳
 - コンテンツ・キー
 - ブックマーク
- バックアップは、個人データの保存や同機種間(メモ리카ード対応機)での情報共有、または機種交換時の個人データの移動などの目的で行うことをおすすめします。

メモ리카ードバックアップ時のご注意

- 電池残量が少ないときは、利用できません。
- バックアップやデータ読み込み中は、電話やメールは利用できません(着信もできません)。
- データの内容によっては、バックアップできないことがあります。また、バックアップしたデータの内容によっては、他のソフトバンク携帯電話やパソコンなどで利用できないことがあります。
- 本機またはメモ리카ードの空き容量が少ないときは、バックアップが正常に行えないことがあります。
- 本機に保存できる予定/用件は、カレンダーと予定リストを合わせて最大500件です。メモ리카ードからの読み込み中、500件に達すると、確認メッセージが表示され、超過分は登録されません。
- バックアップ時、ブックマークのデータは、Yahoo! ケータイ、PC サイトブラウザのブックマークのデータをバックアップします。
- バックアップしたブックマークのサイズが大きいき、データ形式によっては正しく読み込めないことがあります。
- 電話帳のバックアップ時、電話帳に設定した画像のサイズによっては、バックアップデータに含まれないことがあります。

- メモ리카ードにバックアップファイルとして保存されたあとは、メモ리카ードから読み込むまでは、本機でデータの内容を確認できません。
- コンテンツ・キーをバックアップするとき、次の点にご注意ください。
 - コンテンツ・キーのバックアップファイルは1つしか保存できないため、再度別のコンテンツ・キーをバックアップすると、前回のバックアップファイルは確認メッセージが表示されて上書きされます(前回バックアップしたファイルを残したいときは、メモ리카ードからコンテンツ・キーのバックアップファイルを本機へ読み込んだあと、あらかじめバックアップの操作を行ってください)。
 - 本機へ読み込み時、コンテンツ・キーは、本機内のコンテンツ・キーを上書きせず、追加します。

メモ리카ードにバックアップする

- 1 «メニュー»→「設定」→「メモ리카ード保存・読み込み」→「メモ리카ードへ保存」
- 2 「はい」→操作用暗証番号を入力→«OK»
- 3 「電話帳」／「カレンダー」／「予定リスト」／「受信ボックス」／「下書き」／「送信済みボックス」／「未送信ボックス」／「メモ帳」／「コンテンツ・キー」／「ブックマーク」
- 4 確認メッセージが表示されたら「はい」→«OK»
 - バックアップを中止するときは«キャンセル»をタップします。
 - 「コンテンツ・キー」を選択した場合に、メモ리카ードに以前バックアップした「コンテンツ・キー」のバックアップファイルがあるときは、上書きをするかどうかの確認メッセージが表示されます。上書きをするには「はい」を選択します。

メモ리카ードから読み込む

項目を選択して復元する

- 1 «メニュー»→「設定」→「メモ리카ード保存・読み込み」→「メモ리카ードから読み込み」
- 2 「はい」→操作用暗証番号を入力→«OK»→「選択項目」
- 3 「電話帳」／「カレンダー」／「予定リスト」／「受信ボックス」／「下書き」／「送信済みボックス」／「未送信ボックス」／「メモ帳」／「コンテンツ・キー」／「ブックマーク」
- 4 ファイルを選択→確認メッセージが表示されたら「追加」／「上書き」
 - バックアップファイルを削除するときは、«削除»→ファイルをチェック→«削除»→「はい」をタップします。
 - 復元を中止するときは«キャンセル»をタップします。

自動バックアップから復元する

- 1 «メニュー»→「設定」→「メモ리카ード保存・読み込み」→「メモ리카ードから読み込み」
- 2 「はい」→操作用暗証番号を入力→«OK»→「自動バックアップ項目」
- 3 項目を選択→「はい」→«OK»

メモリーカードに自動バックアップする

注意

- 本機能の使用には S! 電話帳バックアップサービス(有料)に加入が必要となりますのでご了承ください。
- 本設定を行う前に S! 電話帳バックアップの「自動保存設定」を「On」にしてください(●P.13-19)。
- S! 電話帳バックアップサービス(有料)を申し込みをしたかたはお買い上げ時は S! 電話帳バックアップは「On」になっており、自動バックアップの周期は毎週となっております。
- 自動バックアップは、待受画面でのみ行われます。

- 1 «メニュー»→「設定」→「メモ리카ード保存・読み込み」→「自動バックアップ」

2 「バックアップ周期」

3 「周期」

- 週に1回バックアップするとき
「毎週」→曜日を選択
- 月に1回バックアップするとき
「毎月」→日付を入力

4 「開始時間」→開始時間を入力 →

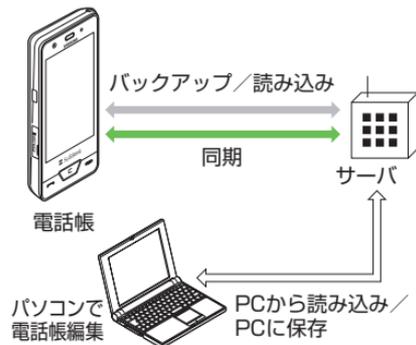
5 「バックアップ項目」→バックアップする項目をチェック→《 OK 》

6 「暗号化設定」

- 電話帳に暗号化を設定するとき
「電話帳」→「On」/「Off」
- カレンダー/予定リストに暗号化を設定するとき
「カレンダー/予定リスト」→「On」/「Off」
- メールに暗号化を設定するとき
「メール」→「On」/「Off」
- メモ帳に暗号化を設定するとき
「メモ帳」→「On」/「Off」
- ブックマークに暗号化を設定するとき
「ブックマーク」→「On」/「Off」

S! 電話帳バックアップを利用する

S! 電話帳バックアップとは、本機の電話帳をサーバにバックアップしたり、本機の電話帳とサーバ内の電話帳の同期をとる（同じ状態にする）ことができるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利にお使いいただけます。



ご利用いただく前に

注意

- S! 電話帳バックアップのご利用には、別途お申し込みが必要です(有料)。
- S! 電話帳バックアップのご利用時(保存/読み込み、更新)には、バケット通信料が発生します。
- 機種変更をしても、他の S! 電話帳バックアップ対応機で電話帳を引き継ぐことができます。
ご利用のお申し込み後は、ネットワーク自動調整実行時に自動保存設定*が「On」になり、電話帳編集後に自動でバックアップを行います。
- お客様ご自身で自動保存設定を「Off」に設定した場合も、再度ネットワーク自動調整を実行すると自動的に「On」に変更されますので、ご注意ください。
- サービス解約後は、自動保存設定が「Off」になっていることをご確認ください。
※ 自動保存設定の「保存モード」は「通常」に設定されます。電話帳を編集してから約 10 分後に同期が実行されます。

同期に関する注意

同期モードの種類は次のとおりです。

同期モード	説明
通常	本機の電話帳更新情報のバックアップ、サーバ上の電話帳の更新情報読み込みを同時に行います。本機の電話帳とサーバ上の電話帳で同じフィールドを更新していた場合は、基本的にサーバ上の電話帳更新情報を優先します。
保存 (変更分のみ)	本機の電話帳更新情報をバックアップします。
保存 (全件上書き)	既存のサーバ上の電話帳をすべて消去し、新たに本機の電話帳をすべてバックアップします。
読み込み (変更分のみ)	サーバ上の電話帳更新情報を読み込みます。
読み込み (全件上書き)	既存の本機の電話帳をすべて消去し、新たにサーバ上の電話帳をすべて読み込みます。ただし、本機の電話帳が保存できる件数以上は読み込めません。サーバ上の電話帳で編集を行った日付が新しい順に本機の電話帳に読み込まれます。

• 初めて利用する場合や、前回の同期が途中でキャンセルされるなど正常に終了しなかったあとに「同期を行った場合は、設定にかかわらず「通常」の同期モードで同期が行われます。

• 次の項目は S! 電話帳バックアップで同期できません。
「読み込み(全件上書き)」を行うと、本機本体の電話帳の設定が失われますので、ご注意ください。

- フォト
- 着信音設定、パイプ設定(音声通話 / TV コール / メール / S! ともち状況)
- 血液型

• 保存 / 読み込みのタイミングや同期の方向にご注意ください。

- 本機本体の電話帳をすべて削除したあと「通常」、「保存(変更分のみ)」、「読み込み(全件上書き)」を行うと、サーバ内の電話帳もすべて削除されます。
- サーバ内の電話帳をすべて削除したあと「通常」、「読み込み(変更分のみ)」、「読み込み(全件上書き)」を行うと、本機本体の電話帳もすべて削除されます。

• 電話番号など、複数登録できる項目の登録可能件数が、本機(または機種変更後の機種)とサーバとで異なる場合に、同期を行うと、両方も少ない方の件数に統一されます。

• S! 電話帳バックアップを解約すると、サーバ内の電話帳は削除されます。

電話帳の同期を行う

サーバで管理している電話帳に接続して、本機の電話帳との同期ができます。

注意

• 同期を開始すると、ネットワークに接続します。ネットワークの接続中は通信料が発生します。同期が終了すると、自動的にネットワークの接続を解除します。

1 «メニュー»→「電話機能」→「S! 電話帳バックアップ」→「開始」

- 「通常」の同期モードで同期を行います。
- 「保存(変更分のみ)」/「保存(全件上書き)」/「読み込み(変更分のみ)」/「読み込み(全件上書き)」の同期モードで同期を行う場合は、「メニュー»→「電話機能」→「S! 電話帳バックアップ」→「詳細」→「保存・読み込み」→項目を選択してください。
- «メニュー»→「ニュース/エンタメ」→「S! 電話帳バックアップ」→「開始」を選択しても同じ操作ができます。

2 「OK」

電話帳の自動保存設定を行う

「自動保存設定」を「On」に設定すると、同期頻度と同期モードを設定する必要があります。

1 <<メニュー>>→「電話機能」→「S! 電話帳バックアップ」→「詳細」→「自動保存設定」

- <<メニュー>>→「ニュース/エンタメ」→「S! 電話帳バックアップ」→「詳細」→「自動保存設定」を選択しても同じ操作ができます。

2 「周期・保存モード」

- 「自動保存設定」が「Off」の場合は、「On/Off設定」の「On」を選択します。

3 「周期設定」

4 「頻度」

- 月に1回バックアップするとき
「毎月」→時間欄をタップ→時間を入力→日付欄をタップ→日付を入力
- 週に1回バックアップするとき
「毎週」→時間欄をタップ→時間を入力→曜日欄をタップ→曜日を選択
- 電話帳編集 10分後にバックアップするとき
「電話帳編集後」

5 <<完了>>

6 「保存モード」

7 「通常」/「保存(変更分のみ)」/「保存(全件上書き)」/「読み込み(変更分のみ)」/「読み込み(全件上書き)」

- <<ヘルプ>>をタップすると、保存モードの説明が表示されます。

8 <<保存>>

- 自動保存設定を解除するには、操作②の「On/Off設定」で「Off」を選択します。

使いこなしチェック!

便利 P.13-20

- S! 電話帳バックアップの履歴を削除したい

便利な機能

Wi-Fi

接続先を操作したい

<<メニュー>>→「設定」→「Wi-Fi」→<<接続先一覧>>

■ 接続先を並び替えるとき

<<並び替え>>→確認メッセージが表示されたら「OK」→接続先をホールドし、選択されたことを確認後ドラッグして移動先へドロップ→<<完了>>

■ 接続先を削除するとき

<<削除>>→接続先をチェック→<<削除>>

アクセスポイントと再接続/接続解除したい

<<メニュー>>→「設定」→「Wi-Fi」→接続先をタップ→「接続」/「接続解除」

- <<メニュー>>→「設定」→「Wi-Fi」→<<接続先一覧>>→接続先をタップ→「接続」/「接続解除」をタップしても再接続/接続解除できます。

接続先の詳細を確認したい

<<メニュー>>→「設定」→「Wi-Fi」→接続先をタップ→「詳細」

接続先の設定を編集したい

<<メニュー>>→「設定」→「Wi-Fi」→<<接続先一覧>>→接続先を選択→「編集」→(●P.13-5)

Wi-Fi の状況を確認／設定したい

《メニュー》→「設定」→「Wi-Fi」→《その他》

■ 名前を指定して検索するとき

「名前指定検索」→アクセスポイント名を入力

■ 接続状況を確認するとき

「接続状況」

■ Wi-Fi / 3G の切り替える場合に確認メッセージを表示するが設定するとき

「Wi-Fi / 3G 切替確認」→「3G から Wi-Fi へ切替」／「Wi-Fi から 3G へ切替」→「自動切替」／「毎回確認」

■ MAC アドレスを確認するとき

「MAC アドレス表示」

Wi-Fi について知りたい

【ケータイ Wi-Fi とは?】

《メニュー》→「設定」→「Wi-Fi」→《ケータイ Wi-Fi とは?》

Bluetooth®

接続したデバイスの内容を確認したい

《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→デバイスのアイコンをタップ→「デバイス情報」

接続したデバイスの登録名を編集したい

《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→デバイスのアイコンをタップ→「デバイス名変更」→デバイス名を編集

接続したデバイスの認証を設定したい

《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→デバイスのアイコンをタップ→「デバイス認証」／「デバイス認証拒否」

- ・「デバイス認証」時に操作すると、「デバイス認証拒否」になります。

接続したデバイスを削除したい

《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→デバイスのアイコンをタップ→「削除」→「はい」

個別に周辺デバイスを検索したい

【デバイス別検索】

《メニュー》→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→《デバイス別検索》→項目を選択→《デバイス検索》

- ・「Bluetooth アドレス」を選択したときは、アドレスを入力します。

S! 電話帳バックアップ

S! 電話帳バックアップの履歴を確認したい

《メニュー》→「電話機能」→「S! 電話帳バックアップ」→「詳細」→「履歴」→履歴を選択

S! 電話帳バックアップの履歴を削除したい 【削除】

《メニュー》→「電話機能」→「S! 電話帳バックアップ」→「詳細」→「履歴」→《削除》→履歴をチェック→《削除》→「はい」